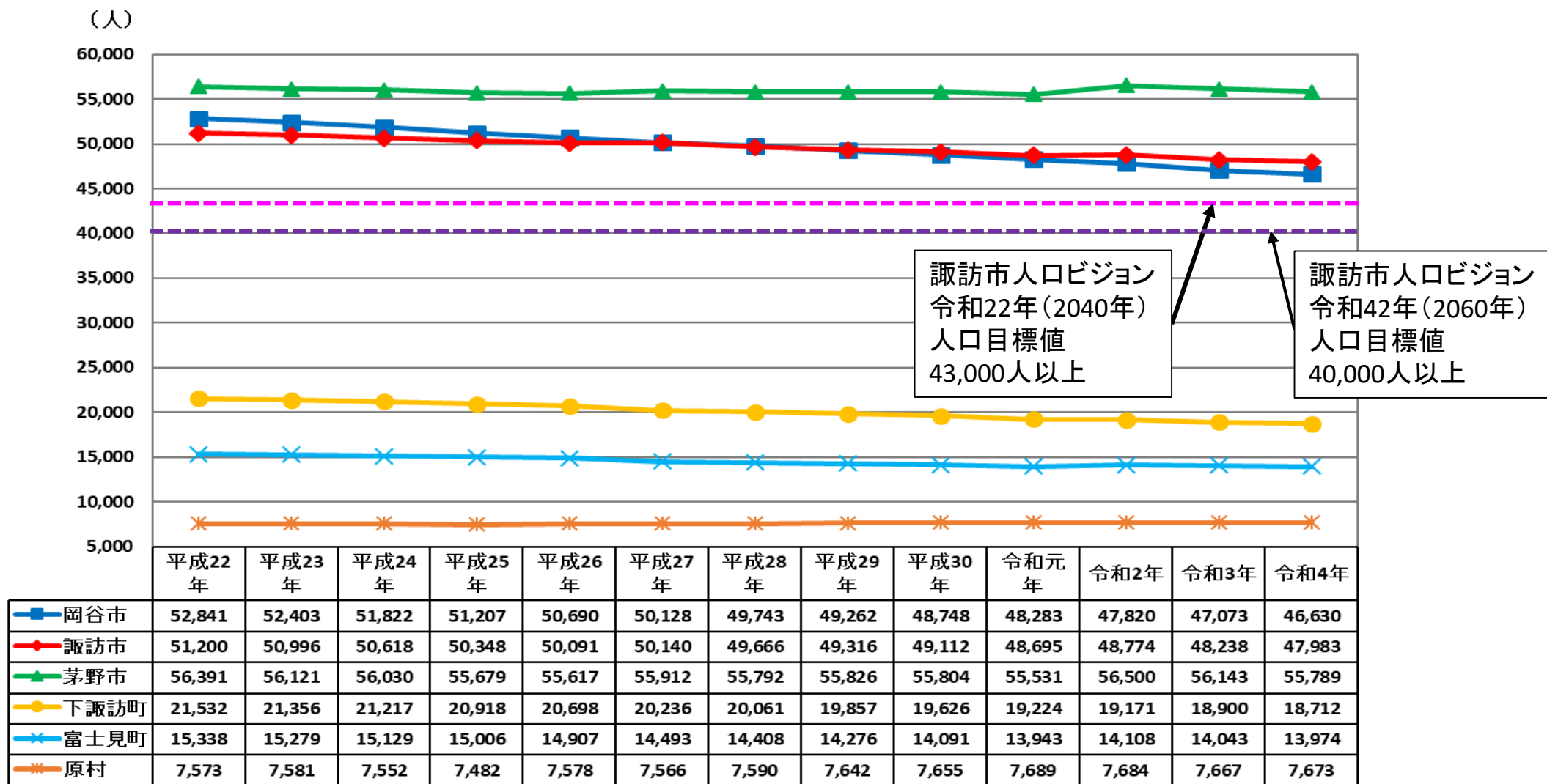


直近の諏訪市人口動態について

令和5年6月
諏訪市企画部企画政策課

諏訪地域6市町村の人口推移（人数）

- ・ 諏訪市の人口は47,983人(令和4年10月1日現在)であり前年比255人減となっている。
- ・ 諏訪圏の令和4年の人口は190,761人。

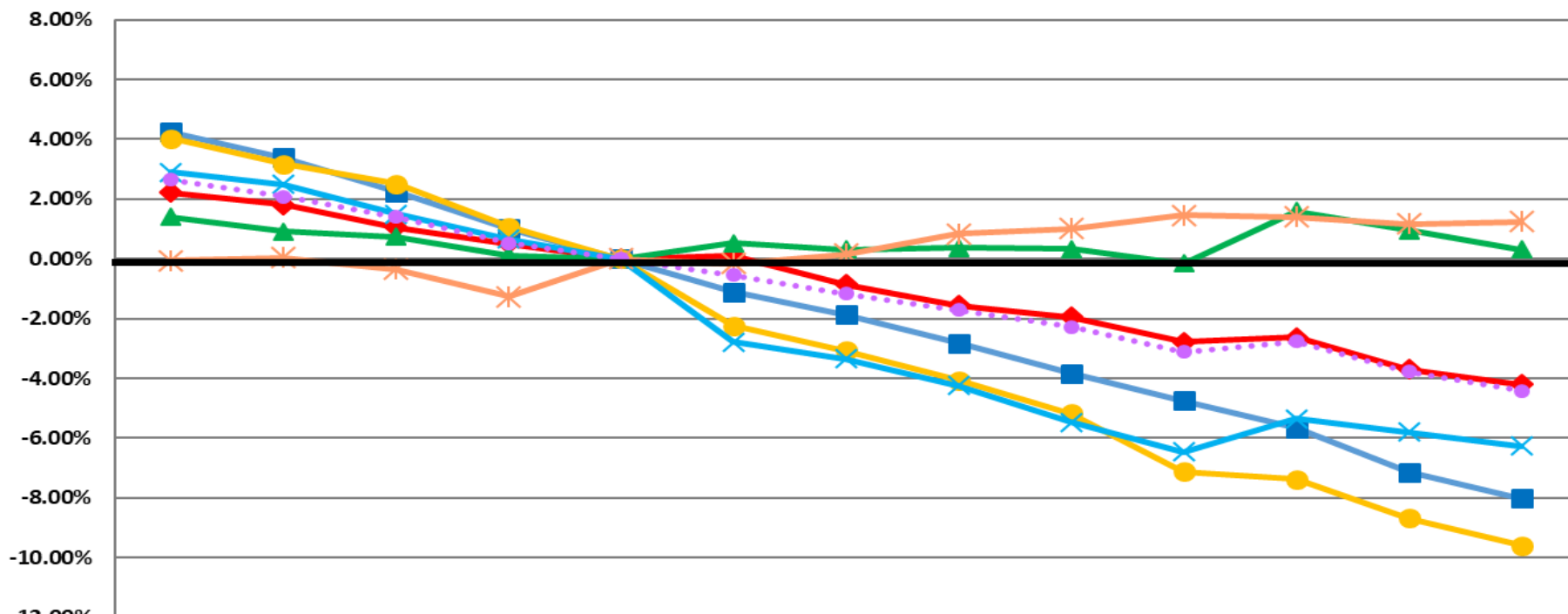


(資料)総務省「国勢調査」、長野県「毎月人口異動調査」(令和4年10月1日時点)

諏訪地域6市町村の人口推移（増減率）

※平成26年を基準にした総人口増減率の推移

- ・ 下諏訪町、岡谷市、富士見町の順で減少率が大きく、諏訪市が続く。
- ・ 諏訪市は諏訪圏域とほぼ同様の減少率。



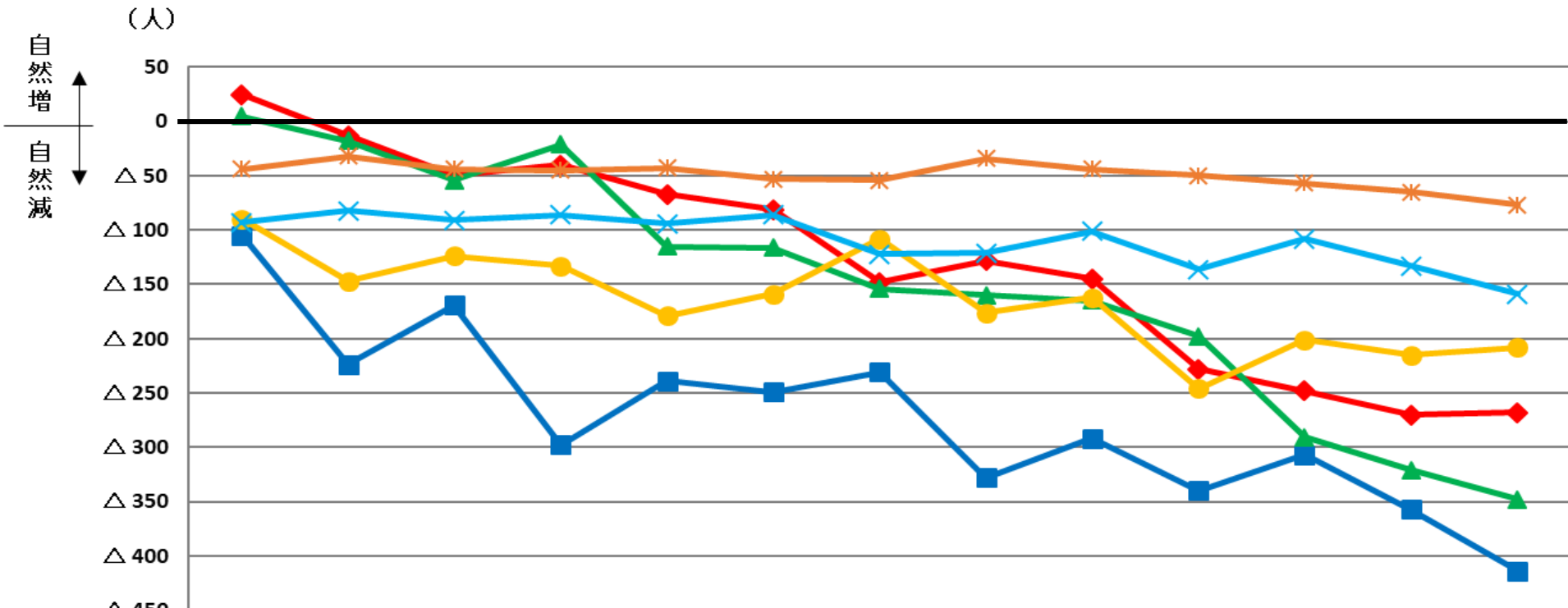
	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
■ 岡谷市	4.24%	3.38%	2.23%	1.02%	0.00%	-1.11%	-1.87%	-2.82%	-3.83%	-4.75%	-5.66%	-7.14%	-8.01%
◆ 諏訪市	2.21%	1.81%	1.05%	0.51%	0.00%	0.10%	-0.85%	-1.55%	-1.95%	-2.79%	-2.63%	-3.70%	-4.21%
▲ 茅野市	1.39%	0.91%	0.74%	0.11%	0.00%	0.53%	0.31%	0.38%	0.34%	-0.15%	1.59%	0.95%	0.31%
● 下諏訪町	4.03%	3.18%	2.51%	1.06%	0.00%	-2.23%	-3.08%	-4.06%	-5.18%	-7.12%	-7.38%	-8.69%	-9.60%
✕ 富士見町	2.89%	2.50%	1.49%	0.66%	0.00%	-2.78%	-3.35%	-4.23%	-5.47%	-6.47%	-5.36%	-5.80%	-6.26%
✧ 原村	-0.07%	0.04%	-0.34%	-1.27%	0.00%	-0.16%	0.16%	0.84%	1.02%	1.46%	1.40%	1.17%	1.25%
⋯ 諏訪圏域	2.65%	2.08%	1.40%	0.53%	0.00%	-0.55%	-1.16%	-1.70%	-2.28%	-3.11%	-2.77%	-3.77%	-4.42%

(資料)総務省「国勢調査」、長野県「毎月人口異動調査」(令和4年10月1日時点)

諏訪地域6市町村の自然増減（人数）

※前年の10月1日から1年間の集計

- ・ 諏訪地域の全市町村が1 2年連続自然減となっている。
- ・ 諏訪市については引き続き自然減ではあるものの、減少数は横ばいとなった。



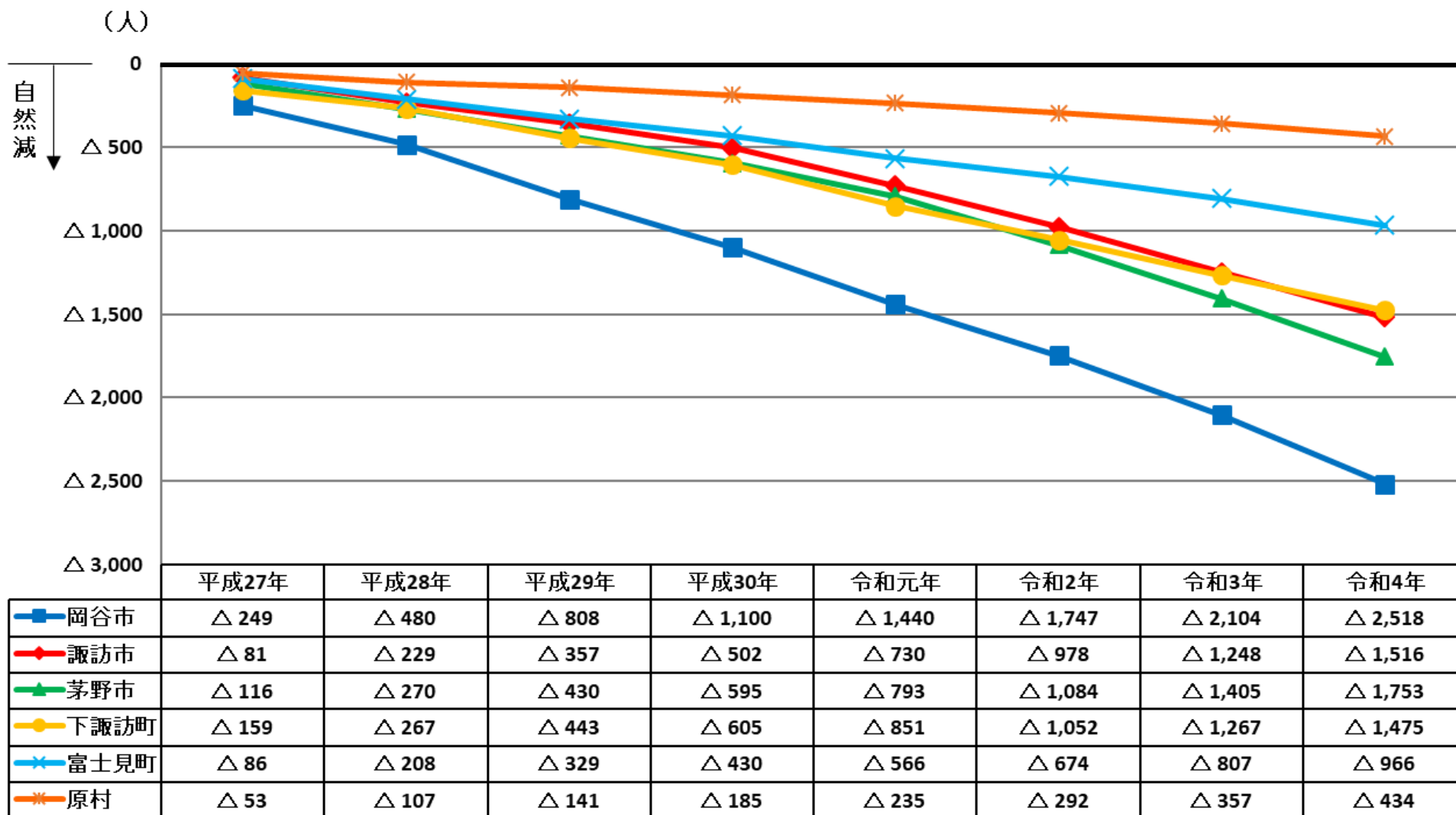
	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
■ 岡谷市	△ 105	△ 224	△ 169	△ 298	△ 239	△ 249	△ 231	△ 328	△ 292	△ 340	△ 307	△ 357	△ 414
◆ 諏訪市	25	△ 13	△ 50	△ 40	△ 67	△ 81	△ 148	△ 128	△ 145	△ 228	△ 248	△ 270	△ 268
▲ 茅野市	5	△ 18	△ 54	△ 21	△ 115	△ 116	△ 154	△ 160	△ 165	△ 198	△ 291	△ 321	△ 348
● 下諏訪町	△ 90	△ 147	△ 124	△ 133	△ 179	△ 159	△ 108	△ 176	△ 162	△ 246	△ 201	△ 215	△ 208
× 富士見町	△ 93	△ 82	△ 91	△ 86	△ 94	△ 86	△ 122	△ 121	△ 101	△ 136	△ 108	△ 133	△ 159
* 原村	△ 44	△ 32	△ 44	△ 45	△ 43	△ 53	△ 54	△ 34	△ 44	△ 50	△ 57	△ 65	△ 77

(資料)長野県「毎月人口異動調査」(令和4年10月1日時点)

諏訪地域6市町村の自然増減（累積）

※平成27年以降の自然増減数の累計

- ・ 累計グラフをみると、岡谷市の減少が大きい。
- ・ 6市町村全て自然減傾向である。

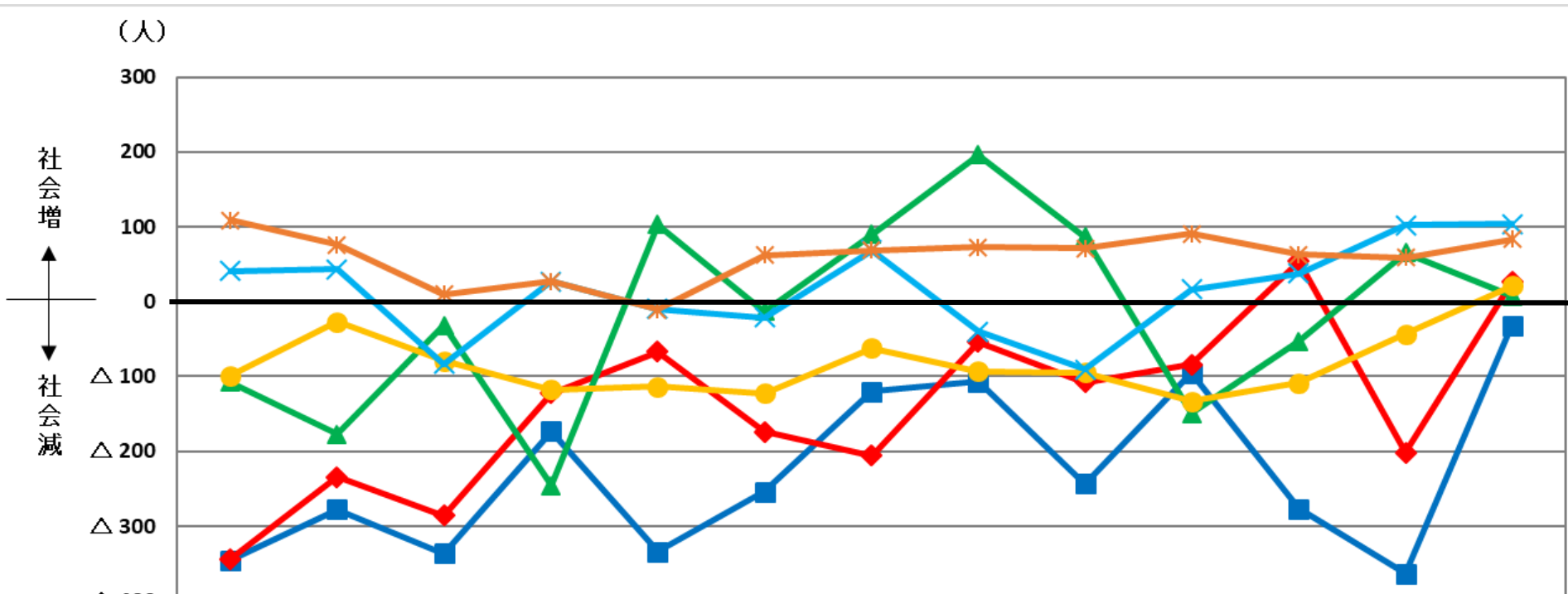


(資料)長野県「毎月人口異動調査」(令和4年10月1日時点)

諏訪地域6市町村の社会増減（人数）

※前年の10月1日から1年間の集計

- ・ 諏訪市は昨年の大きな社会減から一転、令和4年は社会増となった。
- ・ 令和4年は、岡谷市以外の5市町村で社会増となり、岡谷市の社会減も僅かな数となった。



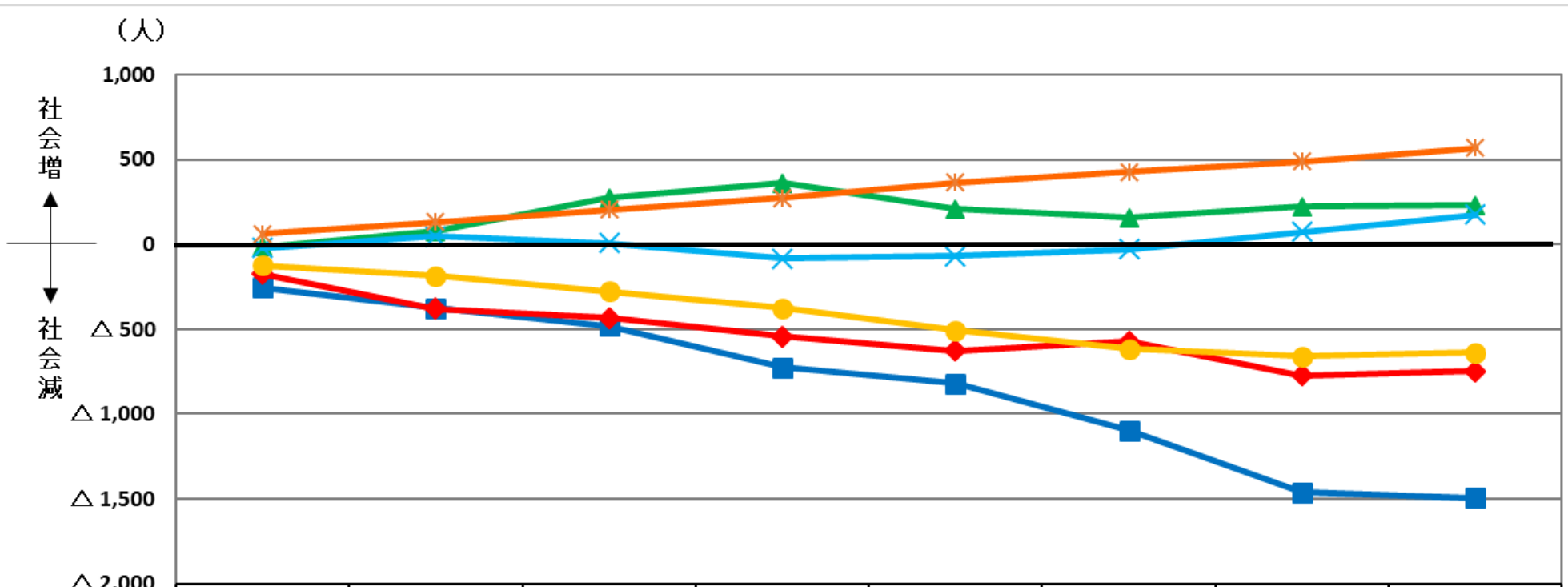
	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
■ 岡谷市	△ 346	△ 278	△ 337	△ 173	△ 334	△ 254	△ 120	△ 107	△ 244	△ 96	△ 277	△ 364	△ 32
◆ 諏訪市	△ 344	△ 235	△ 286	△ 123	△ 67	△ 174	△ 206	△ 54	△ 108	△ 84	54	△ 202	26
▲ 茅野市	△ 108	△ 177	△ 32	△ 246	103	△ 13	90	196	87	△ 150	△ 53	65	7
● 下諏訪町	△ 99	△ 27	△ 79	△ 118	△ 114	△ 123	△ 62	△ 93	△ 95	△ 133	△ 109	△ 43	21
× 富士見町	41	43	△ 83	27	△ 10	△ 21	69	△ 40	△ 91	16	38	102	104
* 原村	109	76	10	27	△ 11	62	69	73	71	91	63	59	83

(資料)長野県「毎月人口異動調査」(令和4年10月1日時点)

諏訪地域6市町村の社会増減（累計）

※平成27年以降の社会増減数の累計

・岡谷市の減少が大きいが令和4年は横ばいとなった。富士見町、原村は右肩上がり。



	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
■ 岡谷市	△ 254	△ 374	△ 481	△ 725	△ 821	△ 1,098	△ 1,462	△ 1,494
◆ 諏訪市	△ 174	△ 380	△ 434	△ 542	△ 626	△ 572	△ 774	△ 748
▲ 茅野市	△ 13	77	273	360	210	157	222	229
● 下諏訪町	△ 123	△ 185	△ 278	△ 373	△ 506	△ 615	△ 658	△ 637
× 富士見町	△ 21	48	8	△ 83	△ 67	△ 29	73	177
* 原村	62	131	204	275	366	429	488	571

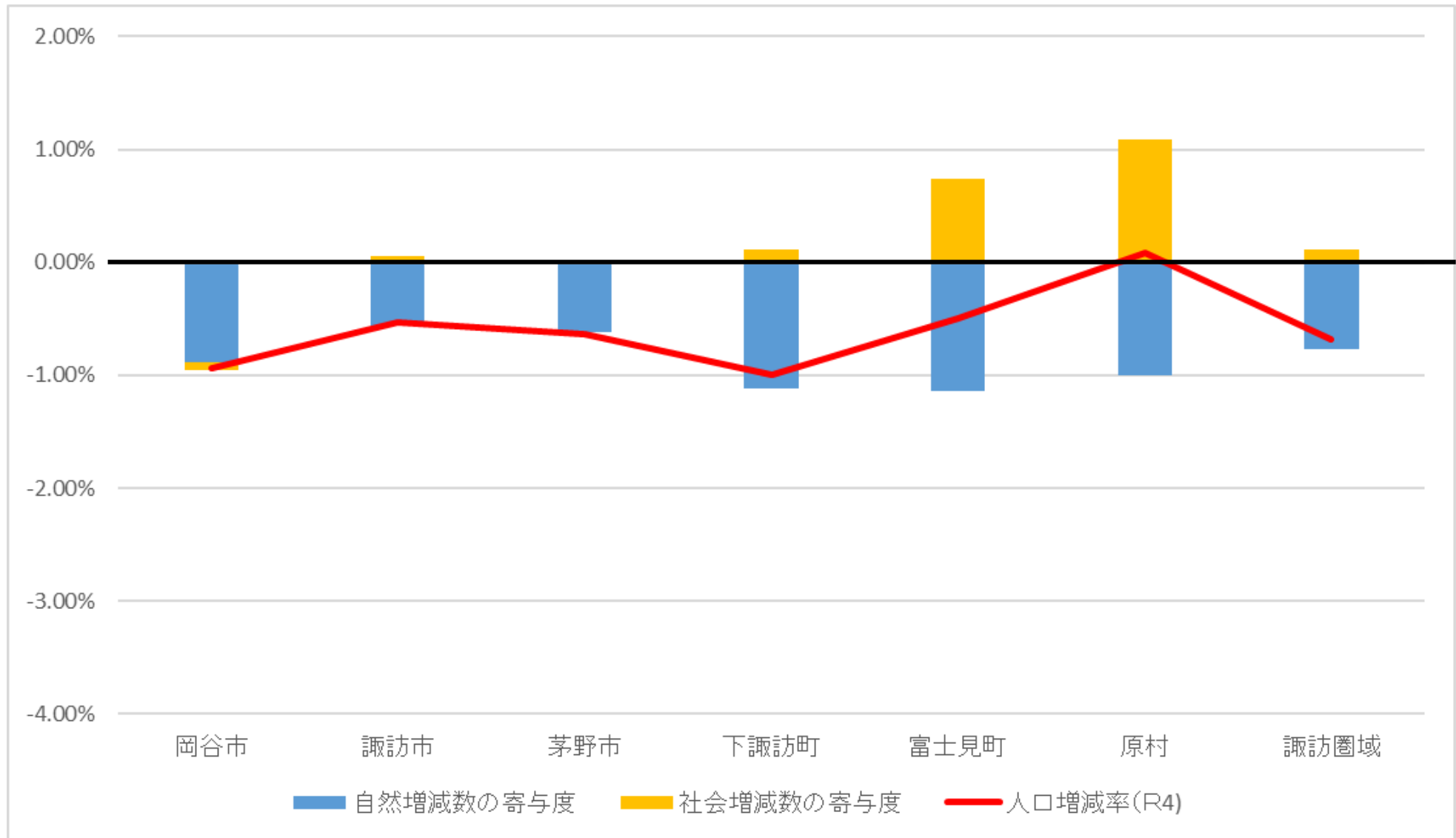
(資料)長野県「毎月人口異動調査」(令和4年10月1日時点)

自然増減社会増減の人口に対する寄与度（R4単年） ⑦

※寄与度：合計値の変動にどれだけ影響があったのかを示す数値

自然増減数の寄与度 = R4年の自然増減数 ÷ R4年総人口

社会増減数の寄与度 = R4年の社会増減数 ÷ R4年総人口

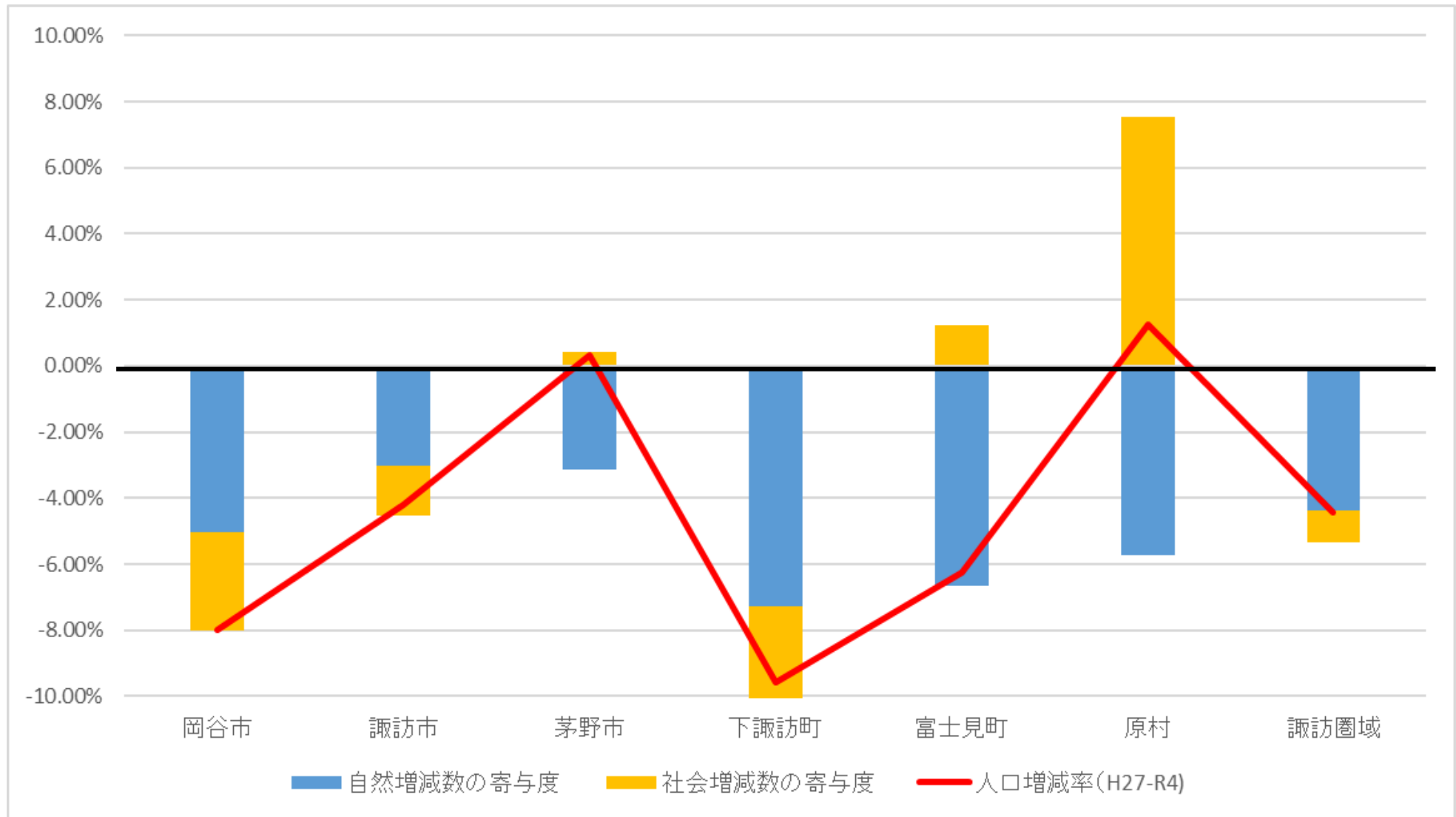


自然増減社会増減の人口に対する寄与度 (H27~R4) ⑧

※寄与度：合計値の変動にどれだけ影響があったのかを示す数値

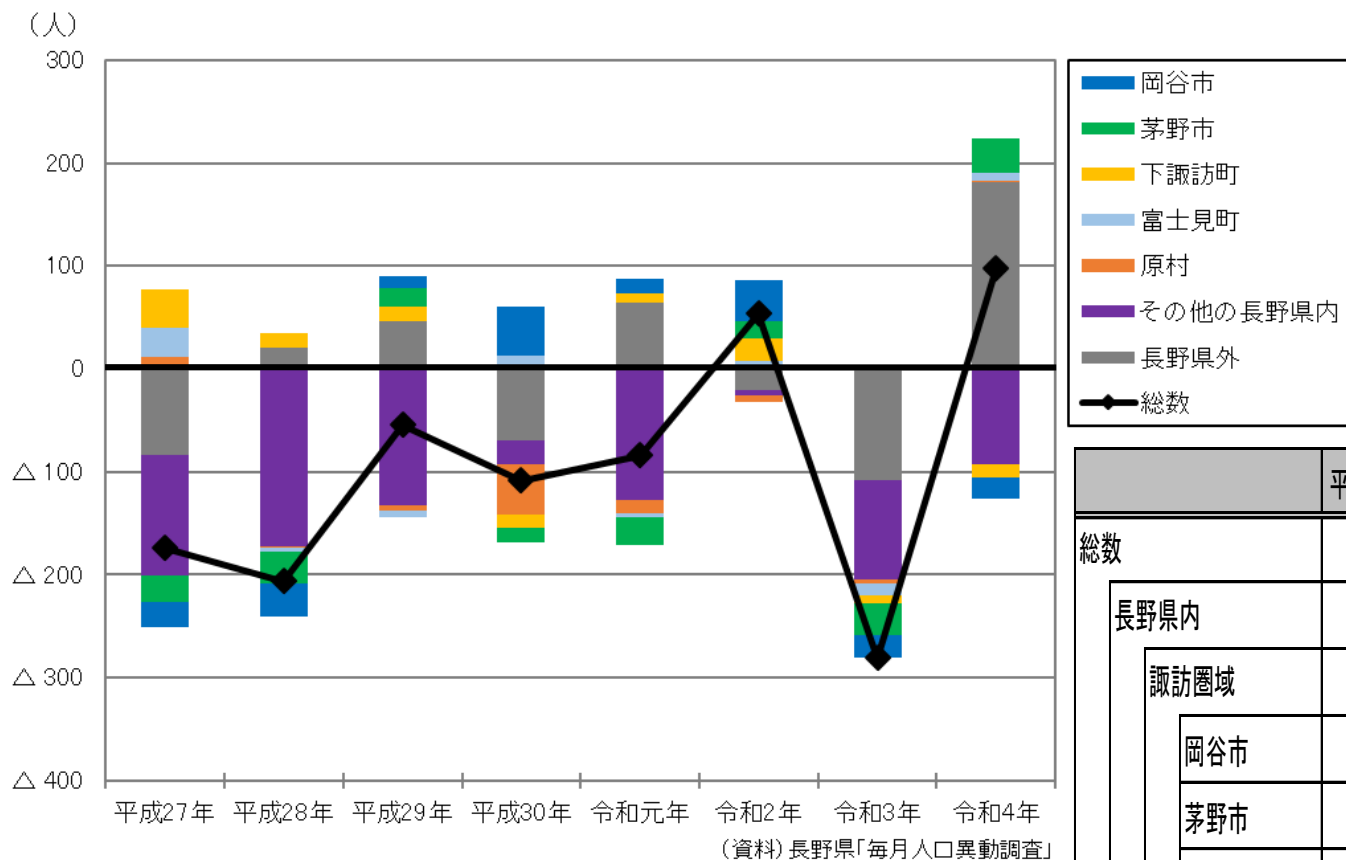
自然増減数の寄与度 = H27~R4年までの自然増減数累計 ÷ H27年総人口

社会増減数の寄与度 = H27~R4年までの社会増減数累計 ÷ H27年総人口



諏訪市の転入・転出の状況（地域別・R4単年）

- ・ 令和4年は転入超過。県外からの転入が社会増となった要因。
- ・ 県外からの転入が多い一方で、諏訪圏域以外の長野県内への転出が多い。



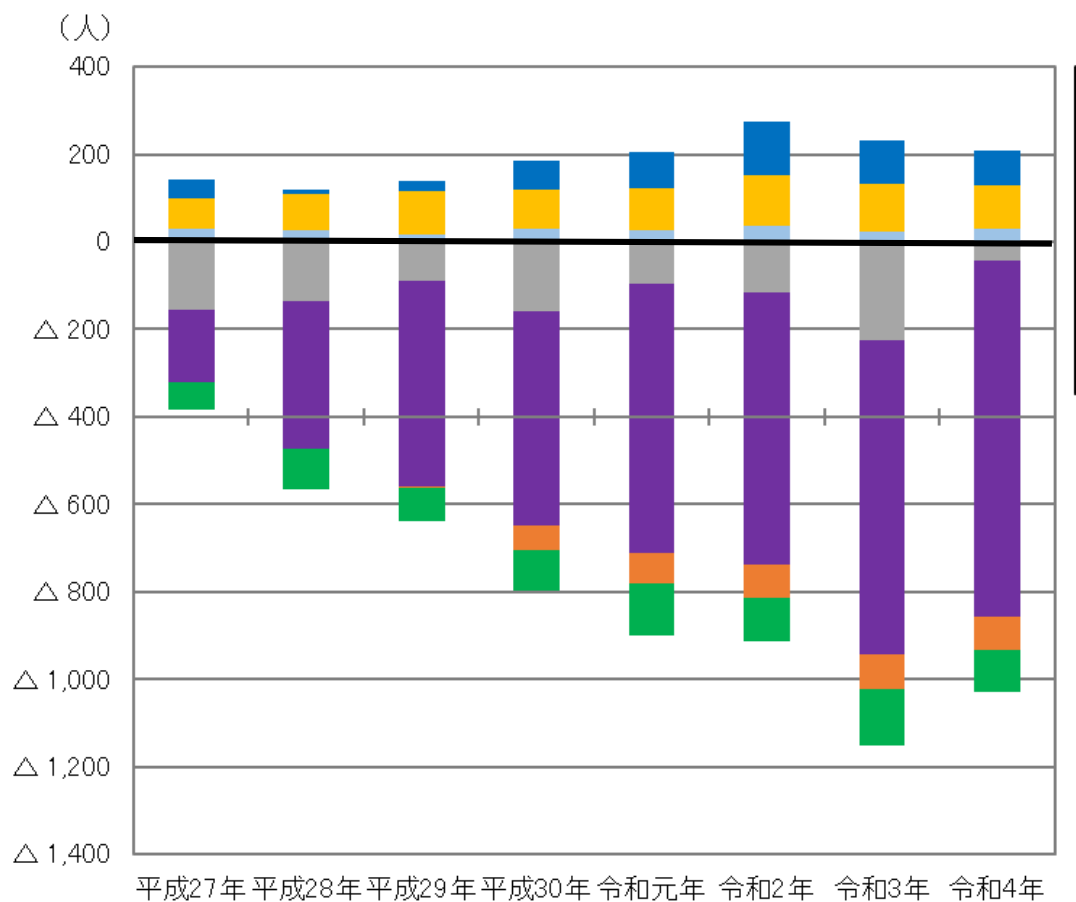
	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
総数	△ 174	△ 206	△ 54	△ 108	△ 84	54	△ 281	98
長野県内	△ 90	△ 227	△ 101	△ 38	△ 148	75	△ 173	△ 83
諏訪圏域	27	△ 55	31	△ 16	△ 21	80	△ 76	10
岡谷市	△ 24	△ 32	11	48	14	39	△ 23	△ 20
茅野市	△ 26	△ 31	18	△ 15	△ 27	17	△ 30	33
下諏訪町	37	14	14	△ 12	9	22	△ 8	△ 13
富士見町	28	△ 5	△ 7	13	△ 4	8	△ 12	8
原村	12	△ 1	△ 5	△ 50	△ 13	△ 6	△ 3	2
その他の長野県内	△ 117	△ 172	△ 132	△ 22	△ 127	△ 5	△ 97	△ 93
長野県外	△ 84	21	47	△ 70	64	△ 21	△ 108	181

※各年間の統計結果より（10月1日を基準日とした集計ではありません。）

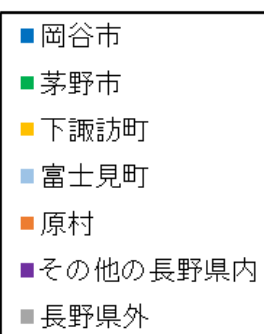
諏訪市の転入・転出の状況（地域別・累計）

※平成27年以降の転入・転出の累計

- ・岡谷市、下諏訪町、富士見町からは転入超過。茅野市、原村については転出超過だが、諏訪圏域以外の県内への転出が最も多い。



(資料) 長野県「毎月人口異動調査」



累計	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
総数	△ 241	△ 447	△ 501	△ 609	△ 693	△ 639	△ 920	△ 822
長野県内	△ 84	△ 311	△ 412	△ 450	△ 598	△ 523	△ 696	△ 779
諏訪圏域	81	26	57	41	20	100	24	34
岡谷市	42	10	21	69	83	122	99	79
茅野市	△ 62	△ 93	△ 75	△ 90	△ 117	△ 100	△ 130	△ 97
下諏訪町	71	85	99	87	96	118	110	97
富士見町	30	25	18	31	27	35	23	31
原村	0	△ 1	△ 6	△ 56	△ 69	△ 75	△ 78	△ 76
その他の長野県内	△ 165	△ 337	△ 469	△ 491	△ 618	△ 623	△ 720	△ 813
長野県外	△ 157	△ 136	△ 89	△ 159	△ 95	△ 116	△ 224	△ 43

※各年間の統計結果より（10月1日を基準日とした集計ではありません。）

諏訪市の転入・転出の状況（年齢別）

- ・15～19歳は前年同様に県外への社会減（特に女性）で、進学により県外へ転出する方が多いと想定される。
- ・20～29歳は、前年から一転、大きく社会増となっており、就職・転職による転入が多かったことが想定される。
- ・0～9歳の県内社会増減は社会減の状態が続く。出産後の住居建設等によるタイミングでの異動が想定される。

令和4年

年齢	社会増減			県外社会増減			県内社会増減		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
0～4歳	△ 18	5	△ 23	14	14	0	△ 32	△ 9	△ 23
5～9歳	△ 5	△ 8	3	4	△ 3	7	△ 9	△ 5	△ 4
10～14歳	△ 4	△ 4	0	2	1	1	△ 6	△ 5	△ 1
15～19歳	△ 10	6	△ 16	△ 16	2	△ 18	6	4	2
20～24歳	57	40	17	14	32	△ 18	43	8	35
25～29歳	30	8	22	46	10	36	△ 16	△ 2	△ 14
30～34歳	13	8	5	36	9	27	△ 23	△ 1	△ 22
35～39歳	22	11	11	29	15	14	△ 7	△ 4	△ 3
40～44歳	16	5	11	13	9	4	3	△ 4	7
45～49歳	17	11	6	24	8	16	△ 7	3	△ 10
50～54歳	4	15	△ 11	10	6	4	△ 6	9	△ 15
55～59歳	18	10	8	15	6	9	3	4	△ 1
60～64歳	△ 8	△ 6	△ 2	△ 1	△ 1	0	△ 7	△ 5	△ 2
65～69歳	5	1	4	7	3	4	△ 2	△ 2	0
70～74歳	△ 15	△ 8	△ 7	△ 5	△ 1	△ 4	△ 10	△ 7	△ 3
75～79歳	△ 7	△ 3	△ 4	△ 3	△ 1	△ 2	△ 4	△ 2	△ 2
80～84歳	△ 8	△ 6	△ 2	△ 3	△ 1	△ 2	△ 5	△ 5	0
85～89歳	△ 3	△ 1	△ 2	△ 2	△ 2	0	△ 1	1	△ 2
90～94歳	△ 5	△ 5	0	△ 3	△ 3	0	△ 2	△ 2	0
95～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0
100歳～	△ 1	0	△ 1	0	0	0	△ 1	0	△ 1
計	98	79	19	181	103	78	△ 83	△ 24	△ 59

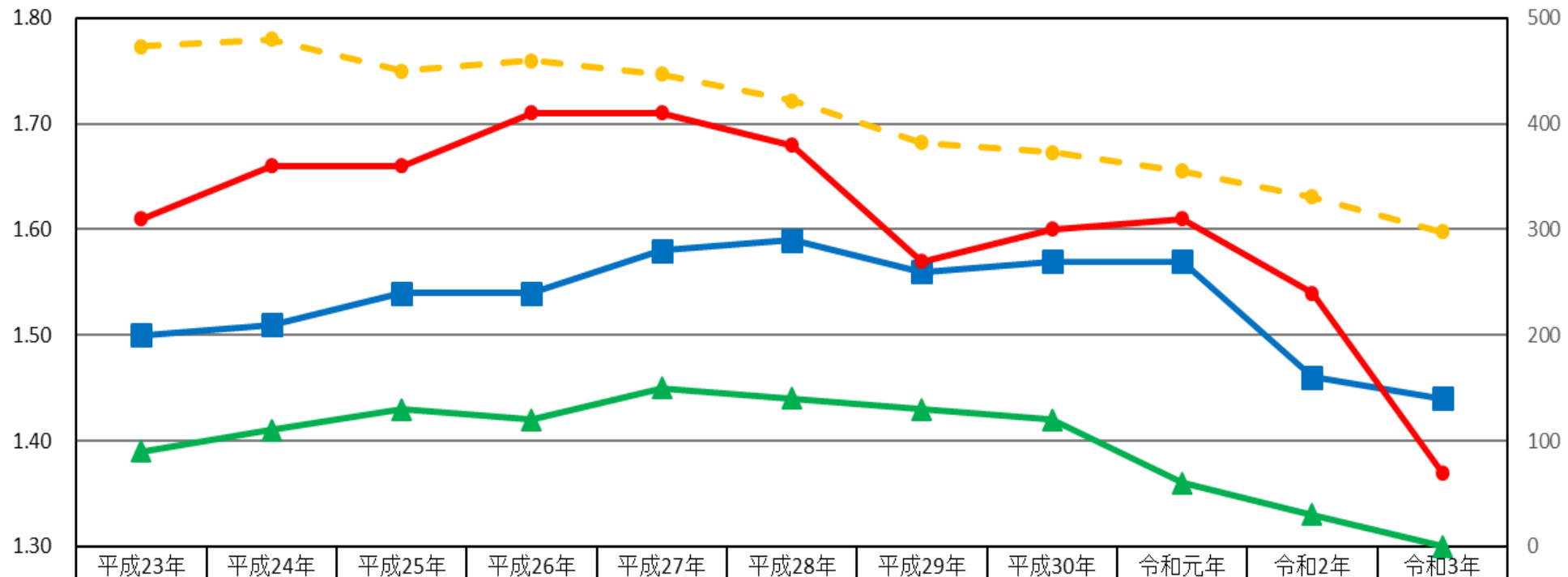
令和3年

年齢	社会増減			県外社会増減			県内社会増減		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
0～4歳	△ 77	△ 37	△ 40	△ 7	△ 6	△ 1	△ 70	△ 31	△ 39
5～9歳	△ 26	△ 17	△ 9	△ 6	△ 5	△ 1	△ 20	△ 12	△ 8
10～14歳	△ 4	△ 2	△ 2	2	△ 2	4	△ 6	0	△ 6
15～19歳	△ 44	△ 20	△ 24	△ 41	△ 17	△ 24	△ 3	△ 3	0
20～24歳	△ 65	△ 31	△ 34	△ 75	△ 36	△ 39	10	5	5
25～29歳	△ 13	5	△ 18	△ 12	2	△ 14	△ 1	3	△ 4
30～34歳	△ 19	15	△ 34	20	26	△ 6	△ 39	△ 11	△ 28
35～39歳	△ 30	△ 2	△ 28	△ 22	△ 5	△ 17	△ 8	3	△ 11
40～44歳	△ 6	3	△ 9	10	7	3	△ 16	△ 4	△ 12
45～49歳	△ 18	△ 11	△ 7	△ 7	△ 7	0	△ 11	△ 4	△ 7
50～54歳	14	0	14	13	3	10	1	△ 3	4
55～59歳	△ 4	1	△ 5	△ 4	△ 3	△ 1	0	4	△ 4
60～64歳	13	3	10	11	7	4	2	△ 4	6
65～69歳	△ 3	2	△ 5	2	3	△ 1	△ 5	△ 1	△ 4
70～74歳	7	3	4	2	0	2	5	3	2
75～79歳	△ 3	0	△ 3	△ 1	0	△ 1	△ 2	0	△ 2
80～84歳	△ 9	△ 2	△ 7	△ 1	△ 2	1	△ 8	0	△ 8
85～89歳	4	1	3	7	3	4	△ 3	△ 2	△ 1
90～94歳	1	0	1	0	2	△ 2	1	△ 2	3
95～99歳	0	△ 1	1	0	0	0	0	△ 1	1
100歳～	1	0	1	1	0	1	0	0	0
計	△ 281	△ 90	△ 191	△ 108	△ 30	△ 78	△ 173	△ 60	△ 113

※各年間の統計結果より（10月1日を基準日とした集計ではありません。）

諏訪市の出生率及び出生数の推移（令和3年）

- ・ 令和3年は△0.17ポイントと大きく減少。長野県の数値を下回った。
- ・ 出生率は年によって上下があるので、令和4年の数値に注目し傾向の分析が必要。



	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
▲ 全国	1.39	1.41	1.43	1.42	1.45	1.44	1.43	1.42	1.36	1.33	1.30
■ 長野県	1.50	1.51	1.54	1.54	1.58	1.59	1.56	1.57	1.57	1.46	1.44
● 諏訪市	1.61	1.66	1.66	1.71	1.71	1.68	1.57	1.60	1.61	1.54	1.37
● 諏訪市出生数	473	480	450	460	447	422	382	373	355	331	298

(資料) 厚生労働省「人口動態調査」、長野県「毎月人口異動調査」

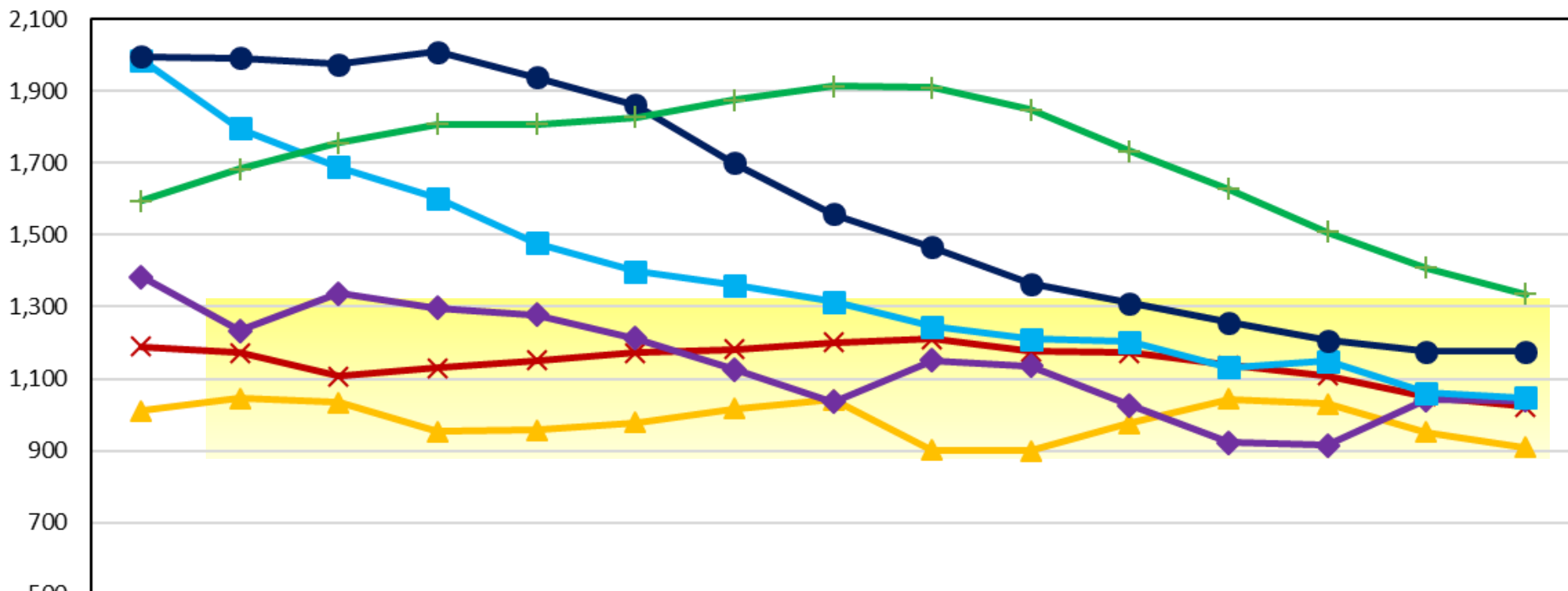
※ 諏訪市については(母の5歳階級別出生数÷5歳階級別女性人口)の5倍を合計して算出した独自推計

※ 出生数については、母の年齢15～49歳まで。

参考：諏訪市の女性人口の推移

- ・各年齢区分で女性人口は減少傾向。
- ・15～29歳の女性人口は900～1,300人の範囲内で推移しているが、少子化により今後減少していくことが予想される。

(女性人口)



	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
15～19歳	1,189	1,172	1,107	1,129	1,151	1,172	1,182	1,200	1,211	1,176	1,172	1,137	1,108	1,051	1,023
20～24歳	1,010	1,045	1,033	953	957	979	1,016	1,041	902	899	976	1,044	1,030	951	908
25～29歳	1,384	1,234	1,338	1,297	1,277	1,213	1,126	1,036	1,151	1,136	1,026	923	915	1,041	1,039
30～34歳	1,986	1,797	1,689	1,602	1,477	1,398	1,361	1,314	1,245	1,210	1,203	1,131	1,149	1,061	1,048
35～39歳	1,996	1,993	1,975	2,010	1,938	1,861	1,700	1,559	1,467	1,365	1,311	1,257	1,207	1,175	1,175
40～44歳	1,595	1,683	1,756	1,808	1,809	1,828	1,876	1,914	1,909	1,849	1,733	1,627	1,508	1,408	1,335

○諏訪市は令和3年の社会減から一転して社会増となった

- ・ 令和3年は大幅に社会減となったが、令和4年は社会増となった。
- ・ 県外からの転入が多かったことが要因。

○引き続き自然減であるものの、減少数は横ばい

- ・ 単年、累計ともに人口増減に対する寄与度を見ると、圏域では自然減の影響度は諏訪市が最も低くなっている。
- ・ 市と比較し町村の方が自然減の影響が大きい。

○出生数、合計特殊出生率の低下

- ・ 令和3年結果では、諏訪市は大きく低下。令和4年結果の詳細公表は秋予定。
- ・ 新型コロナウイルス感染症や物価高騰等の経済的な課題も影響することが想定される。